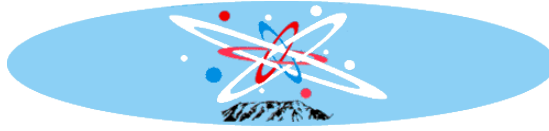


# 富山みらいロータリークラブ

WEEKLY REPORT



世界へのプレゼントになろう



国際ロータリー第 2610 地区

2016. 6. 28 発行

No. 45

創 立 1997. 6. 4

承 認 1997. 6. 18

2015-2016年度 RI テーマ “ Be a gift to the world “

～ 世界へのプレゼントになろう ～

## 第896回 例会の記録

2016年 6月21日(火) 例 会 場 富山第一ホテル 13階 ルミエール

司 会

住澤 SAA

開 会 点 鐘

松波 茂夫 会長

ソ ン グ

「我等の生業」「未来のために」

ロータリーの目的の唱和

村山 職業奉仕理事

四つのテスト唱和

松波 茂夫 会長

ゲ ス ト 紹 介

日本銀行富山事務所長 武田 英俊 氏(富山南RC)

誕 生 日 祝 い

吉田誠会員(6月24日) 吉田泰彦会員夫人(6月21日)

泉会員夫人(6月26日)

住澤会員夫人(6月27日)

出 席 報 告

【総員数：83名(出席免除会員1名)】 ※( )内はメーキャップ人数

当 日 ( 6 月 2 1 日 )	60 ( 7 ) / 82	出席率 73.17%
前々回 ( 6 月 7 日 )	66 ( 13 ) / 82	出席率 80.49%

幹 事 報 告

宮本幹事より

・今年度の誕生日祝い、および結婚記念日祝いの最終お届け日は7月15日(金)です。  
まだ目録がお手元にある方は、早めに申込みをお願いいたします。なお申込みはお届日の1週間前までをお願いいたします。

委 員 会 報 告

林清滋 職業奉仕委員長より

・5月25日(水)に行われた第7回職業奉仕委員会勉強会について

伊勢 青少年計画委員長より

・6月18日(土)、19日(日)に行われた「ロボット体験会」について

ニコボックス

・6/25(土)大宮町輝峰苑墓地開苑

藤 田 さん

・誕生日お祝い、ありがとうございます

牛 島 さん

・誕生日祝をいただいて

吉田誠 さん

・妻の誕生日祝をいただいて

泉 さん・吉田泰彦 さん

・妻の誕生日祝、ありがとうございます

住 澤 さん

・遅刻おわび

吉田誠 さん

卓 話 者 紹 介

住澤 SAAより

卓 話

日本銀行富山事務所長 武田 英俊 氏による卓話

「 マイナス金利付き量的・質的金融緩和政策について 」

閉 会 点 鐘

松波 茂夫 会長

## 本日 第897回 例会プログラム

2016年 6月28日(火) 於 : 富山第一ホテル 13階 ルミエール

下半期行事報告・退任挨拶(会長、幹事、SAA)

現新会長幹事バッジ交換

## 7月の行事予定

7月 5日(火)	新任挨拶(会長、幹事、SAA)、決算報告、予算案審議 例会前、理事役員会	於 : 13階ルミエール 於 : 5階藤の間
12日(火)	新任挨拶(各委員会委員長)	於 : 13階ルミエール
19日(火)	会員卓話	
26日(火)	夜間例会(18:00~19:00) 新年度懇親会(19:00~)	於 : 3階白鳳の間 於 : 3階天平の間

## お知らせ

### ○ 例会変更のお知らせ

7月11日(月)	富山シティーRC	新年度懇親会【富山第一ホテル】9:30~13:30
25日(月)	富山大手町RC	職場訪問例会【ANAクラウンプラザホテル富山】15:30~19:30
28日(木)	富山西RC	新年度懇親会【富山電気ビル】9:30~13:30

○ ニコボックス累計金額 **299件 2,177,000円**

○ ロータリー適用相場のお知らせ **1ドル 110円**

## 今年度記念日祝品のお届けについて

今年度の誕生日祝、および結婚記念日祝の最終お届け日は7月15日(金)です。まだ目録がお手元にある方は、早めに申込みをお願いいたします。

なお、申込みはお届け日の1週間前までにお願いいたします。

\* 男性の誕生日祝は、海産物3品から1品を選んでいただきます

- ① 昆布メセット(地物の旬の魚)
- ② 地物の厳選した干物セット
- ③ 富山の朝獲れ旬の魚(水洗いもします)

\* 女性の誕生日祝は「季節のフルーツ詰合せ」です

\* 結婚記念日祝は、「すき焼き用肉」と「焼肉用肉」のどちらか1品を選んでいただきます

**例会欠席のご連絡は、例会前日の午前中までに  
事務局あてにお願いいたします**

事務局電話番号 : 076-441-1737

事務局携帯番号 : 090-5683-3660

◆ 日本銀行富山事務所長 武田 英俊 氏による卓話 ◆



「 マイナス金利付き量的・質的金融緩和政策について 」

- 只今ご紹介頂きました、日本銀行の武田でございます。本日は、日本銀行の現在の金融政策について、その背景、狙い、効果等についてお話させていただきます。具体的には、①長期化するデフレへの対応として2013年4月に導入した、「量的・質的金融緩和」(QQE)、②本年2月に導入した「マイナス金利付きQQE」について、順にご説明致します。

1. 量的・質的金融緩和政策(QQE)について

(1) デフレと経済成長の停滞の長期化

- 日本経済は、長らくデフレと低成長に悩まされてきました。1980年代以降の消費者物価指数をみると、90年代半ばまでは前年比プラスとなっていました。それ以降、2013年頃まではマイナスが続き、モノやサービスの価格が継続的に下がり続けていました(デフレの長期化)。一方、経済成長率も物価と軌を一にして伸び悩みの様相を強めており、80年代平均の4.4%から、2000年代平均には0.6%とゼロ近くにまで下がってしまいました。
- デフレとは物価が継続的に低下する現象です。デフレの下では今日より明日のモノ、サービスの価格が安くなりますので、様々な支出活動の手控え・先送りが発生します。その結果、景気停滞⇒物価の低下⇒更なる支出の手控え⇒景気停滞…という悪循環が発生してしまいます。日本経済は、約20年間にわたりこうした状況にありました。

(2) QQEの導入

- こうした状況を打開するために、日本銀行が2013年4月に導入したのがQQEです。その後、2014年10月には、長期国債の購入規模の拡大等の追加緩和を行いました(いわゆる黒田バズーカ)。
- QQEでは、①「物価安定の目標」(消費者物価指数<CPI>上昇率+2%)を2年程度の期間を念頭に出来るだけ早期に達成すること、②CPI上昇率+2%を安定的に実現するために必要な時点まで緩和を継続するという2点について、日本銀行がコミットしました。QQEは、「長期国債等の資産の大規模な購入」と「日本銀行による政策目標への明確なコミットメント」によって、「名目長期金利の引き下げ」と「予想インフレ率の引き上げ」を実現することで、実質長期金利を引き下げる政策です。実質金利の引き下げによって、消費・投資を刺激し、景気の好転、インフレ率の上昇を実現することを企図しています。足許までのマネタリーベース(=世の中のお金の量)と日本銀行のバランスシートをみると、日本銀行がいかに強力な金融緩和を行ってきたかが分かります(2015年度末のマネタリーベース:356兆円、日本銀行の資産規模:383兆円)。

(3) QQEの評価

- 果たしてQQEは効果があったのでしょうか?答えは明確にイエスです。まず、金融・資本市場には劇的な効果がありました。為替レートは、導入前の1ドル80円程度の円高から、一時は1ドル120円台まで5割も円安が進みました。また、10年物長期金利は1%程度から(マイナス金利導入前でも)0.3%~0.4%程度に低下しましたし、株価指数(日経平均)は多少の振れがありますが、8,000円台から一時2万円台まで上昇しました。
- 一方、実体経済面でも、相当の効果があったのは明らかです。企業収益が既往ピークレベルまで増加し、設備投資も活発化しました。労働需給は非常に引き締まり、失業率は完全失業率近辺にまで低下しました。物価についても、2014年以降の原油価格の急落、その後の低迷といった想定外の事象により2%の目標こそ達成できていませんが、CPI前年比(除く生鮮・エネルギー)は2013年後半以降プラスが続いており、現在は前年比+1%程度になっています。

## 2. マイナス金利付き QQE の導入

### (1) マイナス金利付き QQE 導入の背景：年初来の金融・資本市場の不安定化

- これまで見たように、日本経済はデフレからの完全脱却に向けて着実に歩みを進めていました。ところが、今年初来、原油価格のもう一段の下落、中国経済に関する懸念の高まり、その結果としての中国の株価や人民元相場の不安定化といったことを背景に、世界中の金融・資本市場が不安定となり、日米欧の株価の急落、外国為替市場での急激な円高進行が起きました。こうした混乱により、企業マインドの改善、デフレマインドの転換が遅延し、物価の基調に悪影響が及ぶ恐れが出てきました。実際、エコノミストや企業の先行き物価見通しが低下する傾向が出てきており、何らかの対策が必要な局面となりました。

### (2) マイナス金利付き QQE の導入

- 日本銀行は年初来の市場動向等を踏まえ、1月29日に「マイナス金利付き QQE」の導入を決定しました（2月16日より開始）。
- 新政策は、これまでの QQE に加えて、銀行等が日本銀行に預ける当座預金の一部に 0.1% のマイナス金利を適用するものです。マイナス金利の適用対象を日銀当座預金の全てではなく、ごく一部（10～30兆円程度）としたのは、①当座預金の全てを対象とすると、銀行等の収益面でのダメージが大きくなり、金融仲介機能を阻害する恐れがあることに加え、②金融取引の価格は、理論上、ある新しい取引を行うことに伴う限界的な損益によって決まるため、限界的な増加部分のみマイナス金利とすることで、政策効果が十分に波及すると考えられるためです。

### (3) 新政策の効果

- マイナス金利付き QQE は、金融緩和策としてこれまで最強のものと言ってよいでしょう。また、必要があれば、量・質・金利のいずれについてもさらに緩和を強化できる仕組みとなっています。実際、新政策導入後、市場金利は速やかに低下し、10年物長期金利はマイナス圏内に入りました。預金、住宅ローン金利や企業の借入金利も着実に低下し、消費や投資を刺激し始めています。また、機関投資家の外債投資も目立ってきており、ポートフォリオ・リバランスを通じた為替相場等への好影響も期待できるところです。
- ただし、いかに強力とはいえ、金融政策のみで安定的な経済発展を実現するのは困難です。強力な金融緩和と併せて、政府がスピード感を持って成長戦略（アベノミクスの第三の矢）を進めていくことが必要です。また、株価や為替相場は金融政策のみで動くものではない点にも留意する必要があります。
- 加えて、金融政策（とくに金融緩和）は、その性格上、実体経済に明確な効果が表れるまでには一定の時間がかかります。これは、個人が自家といった大きな買い物をする場合を想像するとよく分かると思います。投資条件が有利なことを認識してから、購入を決断し、購入物件を吟味・検討して特定し、融資の相談・手続きを経て着工するまでには何か月もの時間がかかるのが普通ではないでしょうか。この点もきちんと理解して頂きたいと思います。
- とはいえ、足許の投資環境はかつてないほどに有利です。例えば、ROA（総資本利益率）は4%強である一方、平均支払金利は1%強に過ぎません。つまり、平均的に言えば資金を借り入れて投資をすれば3%もの投資利鞘が期待できるということです。一定の時間はかかるにせよ、こうした有利な投資環境への理解が進むに伴い、必ず経済活動が活発化すると考えています。
- ご静聴有難うございました。

例会日：火 曜 日  
12 時 30 分

例会場：富山第一ホテル

事務局：〒930-0082 富山県富山市桜木町10-10 富山第一ホテル5F  
TEL (076) 441-1737 FAX (076) 441-2824  
事務局携帯電話 090-5683-3660  
E-mail [info@toyama-mirai.net](mailto:info@toyama-mirai.net) URL <http://www.toyama-mirai.net>